

たかはしがわりゅういきいものちょうさ 高梁川流域生き物調査2024

スマートフォンやタブレットを使って誰でも参加できます！



れいわねんどちょうさいしやうみぢかとり
令和6年度の調査対象は身近な鳥です
ツバメやスズメが少なくなったと言われる一方で、
せいぞくいきひろとり
生息域を広げている鳥もいます。
わたしたかはしがわりゅういきみぢかとりぶんぶん
私たちの高梁川流域の身近な鳥の分布をみんなで
しらべてみませんか

- 参加対象：小学生～大人（小学生は大人と一緒に調査してね！）
- 調査期間：2024年6月1日（土）～9月30日（月）
- 調査対象：身近な鳥
- 対象地域：高梁川流域7市3町（浅口市、井原市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、新見市、里庄町、早島町、矢掛町）

調査の仕方

- ①家の近くなどで身近な鳥を探して、種類を報告してください
- ②報告いただいた結果は、地図上にプロットし、随時（週1回程度の予定）倉敷市のホームページで公表します

問合せ先：倉敷市環境リサイクル局 環境政策部 環境政策課

TEL:086-426-3391 FAX:086-426-6050

メール:eptc-np@city.kurashiki.okayama.jp

ホームページ: https://www.city.kurashiki.okayama.jp/37309.htm



▲ホームページ

高梁川流域生き物調査2024



調査票

- 調査期間：2024年6月1日（土）～9月30日（月）
- 調査対象：身近な鳥
- 対象地域：高梁川流域市町（7市3町）
- 参加対象：小学生～大人（小学生は大人と一緒に調査してね!）

①調査した場所と環境

浅口市・井原市・笠岡市・倉敷市・総社市・高梁市・新見市・里庄町・早島町・矢掛町

■【住所】『 』

又は

■【施設名(学校・公園など)】『 』

■【どんな場所に】 市街地（学校、公園、街路樹、自宅の庭など）・河川や池・田畑・樹林

■【調査結果】 ツバメ・カワセミ・スズメ・イソヒヨドリ
その他（ ）・不明

②調査者の情報

■ ニックネーム（※1）

（※1）ニックネームはHPで公表します。

■ 年代 小学生・中学生・高校生 または、（10代未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代以上）

参考（問い合わせ用です。未記入でも可。）

■ お名前

■ ご住所

■ メールアドレス

■ 電話番号

※お名前、ご住所、メールアドレス、電話番号は問い合わせ用です。公表しません。

★種類がわからない場合は、写真など送ってください。名前を調べるお手伝いをします。

○調査票が足りない場合には、コピーして使用してください。倉敷市HPでも調査票がダウンロードできます。

【報告先】倉敷市 環境リサイクル局 環境政策部 環境政策課

● インターネットで報告する場合 → QRコード又はホームページ（URL：
https://www.city.kurashiki.okayama.jp/37309.htm）から入力フォームによる

● e-mailで報告する場合 → eptc-np@city.kurashiki.okayama.jp

● FAXで報告する場合 → FAX:086-426-6050

※わからないことがありましたら、お問い合わせください

問い合わせ先：倉敷市環境政策課（TEL:086-426-3391）



▲ホームページ



▲e-mail

FAXで報告の場合は切り取って下さい



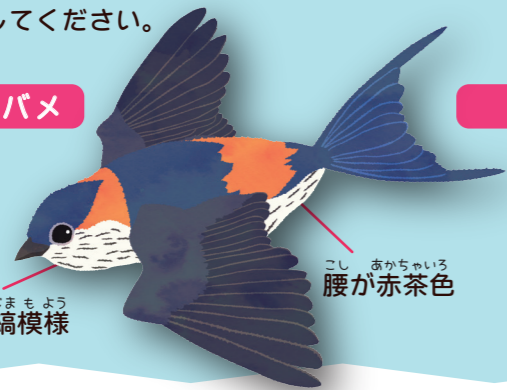
ツバメ

- 生態：
 - ・渡り鳥で日本には繁殖のために春～秋にやってくる。
 - ・民家の軒先などに泥と草で巣を作る。
 - ・飛んでいる虫を捕る。
 - ・家屋が現代風になって巣を作りにくくなっているとされている。
- 特徴：
 1. 全長 17～19 cm
 2. のどから額にかけて赤茶色
 3. 頭から背にかけて青みのある黒色
 4. 腹は白い
 5. 尾羽の一番外側が長い

※高梁川流域には、腰が赤い“コシアカツバメ”やのどが白くて尾羽の短い“イワツバメ”も暮らしています。見つけたら報告してください。

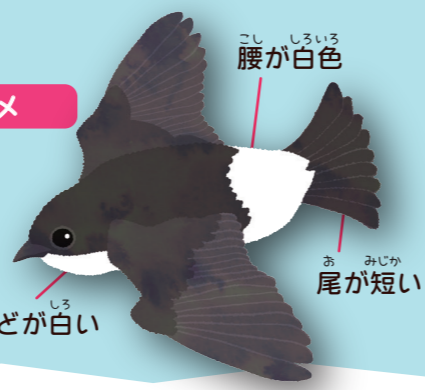
コシアカツバメ

のど白色で黒い縦縞模様
腰が赤茶色



イワツバメ

腰が白色
尾が短い
のどが白い



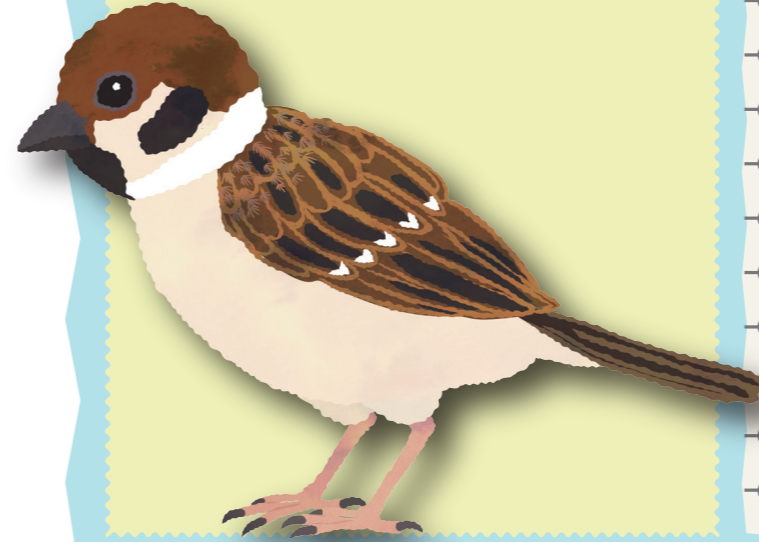
カワセミ

- 生態：
 - ・河川や池などの水辺に生息し、水中に飛び込んで魚やエビなどを捕る。
 - ・川沿いのほぼ垂直な土壁に穴を掘って巣を作る。
- 特徴：
 1. 全長 17 cm
 2. 頭から尾にかけて背面が鮮やかな青色
 3. 腹が赤茶色
 4. 足が赤色
 5. くちばしが長い



スズメ

- 生態：
 - ・市街地や農地などに生息する。
 - ・雑食性で、イネ科を中心とした植物の種子や虫を食べる。
 - ・家屋が現代風になって巣を作る建物のすきまなどが減少している。
- 特徴：
 1. 全長 15 cm
 2. 頭と背中が茶色
 3. 腹が白色
 4. ほおは黒色



イソヒヨドリ

- 生態：
 - ・磯や岩場に多く生息し、ビルの屋上などにも巣を作る。
 - ・カニや昆虫などを食べる。
 - ・近年、内陸へと広がっている。
- 特徴：
 1. 全長 18～20 cm
- オス♂
 2. 頭から胸、背、腰までが青色、腹は赤褐色
 3. 翼と尾は黒っぽい
- メス♀
 2. 全体が灰褐色
 3. ウロコのような模様がたくさんある



オス



メス

注意事項

「事故やけが、熱中症に十分注意しましょう」
 「危険な場所や立ち入りが規制されている場所での調査は止めましょう」
 「水路に転落する等ないように、周囲に十分注意しましょう」